（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社　森建設　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営目標（中期目標）を年度初めの社員会で説明し、具体的な短期目標についても各部会や朝礼等で周知し共有している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・毎月の社員会にて法令順守の重要性を説明し法改正に伴う対応方法等も併せて周知し、安全課によるパトロールにて確認と指導を行っている。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当部署（ＩＳＯ推進室）を設置し、ＩＳＯのそれぞれの規格（9001、14001、45001、27001）に従い、環境や社会に及ぼす影響を確認・検証している。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・主に畜産関係の顧客に対するアンケート調査を実施している。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・畜産施設に特化した部署を設置し、コストのみではなく環境に配慮した畜産施設を目指し、地域環境を考慮した畜産施設づくりのモデルを協力会社と一緒に目指している。 ・ビオトープ管理士による環境診断を行い提案を行う。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・大規模自然災害や感染症を想定し、事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し、非常時の電力供給を目的に自家発電機を２基導入し備蓄品を常に確認している。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の育成と次世代の部署長教育を目的として外部より講師を招きＯＪＴを実施している。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・反社会的勢力との関りを禁止し、不正な競争へ関与しない方針を毎月の社員会で周知している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社内アカデミー制度を導入し、自社で保有している英知と技術を新入社員へ継承していくとともに、他社の特許権等を侵害していないか定期的に確認している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・特定個人情報取扱規程を定め、ＩＳＯ27001に基づいた情報セキュリティ管理規程を関連付けし、情報漏洩事故に対し情報セキュリティリスクアセスメント規程にて具体的な対策を定めている。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・取引先や業務提携先、協力会社と常日頃より情報を共有し、経済環境の変化に伴う様々な問題に対して一緒に問題意識を共有している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	・類似商品を含めた提案を協力会社より提供して頂き、社内外で公正な価格で受注競争を行える体制を整えている。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・男女や年齢及び国籍などの違いによる差別やハラスメントを禁止する為に総務部による聞き取り調査を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇取得を積極的に推進し、全社員が年間５日以上の有給休暇を取得している。 ・毎月ノー残業デーを設け、定時帰社を実施している。 ・会社公休日の増加を社内で検討し来季へ反映する予定。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全課による安全パトロールを実施している。 ・健康管理のアプリを導入し、健康診断結果を個人毎にデータ化している。 ・健康診断受診率１００％を継続している。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・昇進や昇給、配属先等で人種、性別などの違いにより差別する制度を設けていない。 ・人事考課制度及びキャリアアップ制度は国籍性別問わず平等としている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・人事考課制度の中で部署長によるヒヤリングを行い、個人の目標設定とその進捗及び達成状況を確認し、教育している。 ・新入社員研修プログラムを作成し、外部機関とも協力して研修を行っている。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社　森建設　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。 ・人事考課制度及びキャリアアップ制度は国籍性別問わず平等としている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康経営優良法人の認定を受けている。 ・インフルエンザワクチン接種助成も行っている。 ・子育てサポート企業認定（くるみん）を受けている。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・ＩＣＴ建設機械を導入し、ＩＣＴ施工を行っている ・社内の請求書処理業務をＤＸサービスにて行い、業務効率化を図っている。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	・子育てサポート企業認定（くるみん）を受けている。 ・鹿児島県女性活躍推進宣言 ・イクボス宣言			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場における残土や解体材を産業廃棄物処理業者へ委託し、適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・自社のガソリン使用料を把握し、計画的なハイブリッド車の導入及び使用燃料の削減を行っている。 ・本社および各事業所へ節電を呼びかけ、エアコン適正温度の徹底を行っている。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・温室効果ガスの排出量を抑制するために、アイドリングストップ運動やエアコンの使用を削減する等を実施している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・再生紙利用を推進している。 ・業務にて購入する消耗品等はエコバックを推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・環境に配慮した工事施工を目的として、ビオトープ管理士１名を雇用している。 ・ＩＳＯ14001に基づき、環境側面特定規程にて環境側面を特定し、環境へ悪影響を及ぼさない施工を行っている。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を促進している。 ・ペーパーレス化と情報共有を目的とし、チャットワークにて社内決裁文書の回覧等を行っている。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・自社の水道使用量だけではなく、社員寮の使用量も把握し節水の呼びかけを行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・【予定】鹿児島県内及び支店所在地域のこども食堂へ食材の提供を行う。 ・ＢＣＰ用の備蓄食料の賞味期限管理の中で更新時期が近い食材等を社員へ支給している。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	・ＩＳＯ14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・自社のボランティア活動などをホームページ等で開示している。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・【予定】社用車を徐々にハイブリッド車両へ入替を行う。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・【予定】ビオトープ管理士における診断を実施する。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社　森建設　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・ボランティア活動にて福山港のゴミ拾いを実施している。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・【予定】現場代理人の使用車を徐々にハイブリッド車へ入替を行う。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・顧客満足度調査と要望調査を行い、顧客からの声が経営陣まで届く仕組みを構築している。 ・施主による完成検査前に部署長による社内検査を実施している。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・特殊な工事以外ではユニバーサル規格の製品を使用して施工している。 ・ＢＩＭモデリングによる展開図や完成図の明示を行い誰もが分かりやすい提案を行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・社会的な物価上昇を踏まえて、ローコストで安全な畜産施設の建築を専門部署を設けて行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域防災の一環として社員の消防団加入を推奨し、手当を支給している。 ・地域のボランティア活動に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・高校生や大学生のインターンシップを積極的に受け入れている。 ・ベトナムのハノイ水利大学よりインターンシップを受け入れている。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・鹿児島県内の学校を卒業した学生を積極的に採用している。 ・他県の支店でも鹿児島県出身の方を積極的に採用している。 ・鹿児島県出身者のＵターン就職を受け入れている。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・ソフトボールチームの「MORI ALL WAVE KANOYA」を運営し、地域の活性化や広報活動を行う事で鹿児島県をアピールしている。								8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●			2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・インフラにハンデを持つ輝北町にて外国人材を積極的に採用し、会社そばの寮へ入居する事による地域への経済効果向上を行っている。								8			11	12			15		17